

# 棚POWERインフォメーション

年の瀬も押し迫り大掃除の季節がやって参りました。今回は少し趣向を変えまして、棚POWERはもちろんその他ソフトを利用する場合にも大切なパソコンのメンテナンスについての特集です。パソコンも年末大掃除してみませんか！

Vol. 53  
2004. 12. 16



Ver12. 00

アイコンセプトサポートセンター IConcept

0120-987-571 (通話料無料)

携帯電話等から TEL 06-6821-0904 (大阪)

受付時間 10:00~12:00, 13:00~17:00

土・日・祝祭日はお休みをいただいております。

E-mail iccenter@iconcept.co.jp

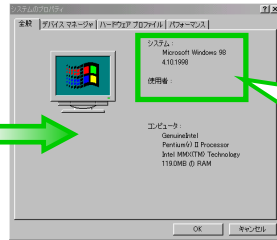
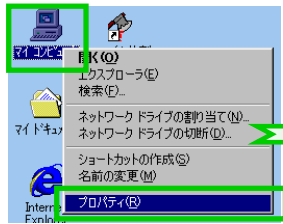
http://www.iconcept.co.jp/

## サポートセンターからWindowsを快適に使っていただくためのいくつかのポイントをご紹介します。

### I. パソコンのOSの調べ方 (Windows共通)

Windowsのバージョンによっては操作メニューが変わることもありますので、まずは自分のパソコンのOSを確認しましょう。

1. 「マイコンピュータ」を右クリック→プロパティをクリック→「全般」タブを選択します。



2. ここにWindowsのバージョンが表示されます。

パソコンのメンテナンスは、社内システムの運用に関わることがございます。不明な点はシステム担当者様に事前にご確認ください！

### II. システムリソースの調べ方・空きを確保する作業 (Windows95/98/Me)

パソコン使用中に「システムリソースが不足しています。」といったメッセージが頻繁に出る場合は、一連の作業を行ない、なるべくシステムリソース(\*)の空きを増やす必要があります。

(Windows2000やXPをご利用の場合は、これらのメッセージが出ることはほとんどありません。)

\*システムリソースとは、Windowsを起動している間、画面にグラフィックを表示する・マウスの動作をパソコンに伝えるなどの処理を提供するために使われている領域で、作業をしている間に消費されます。

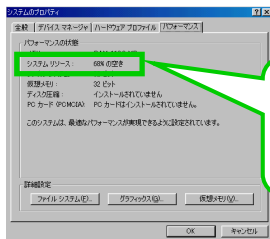
一般的には、Windowsを起動してすぐにシステムリソースの残量を確認し、75~85%以上であればある程度快適に動作すると言えます。仕様上、メインメモリを大量に搭載してもシステムリソースを増やすことはできませんがWindows起動時の空きリソースを増やすことは可能です。

空きが少ない場合には②以降の手順を行なってみてください。

(操作手順はWindows98にて案内しています。バージョンによる用語の違いなどはご了承ください。)

#### ① システムリソースを調べます

1. マイコンピュータを右クリック  
→「プロパティ」をクリック  
→「パフォーマンス」タブを選択します。



2. ここにシステムリソースの空き状況が表示されます。

#### ② 壁紙とスクリーンセーバーをシンプルに！

壁紙やスクリーンセーバーは、種類によっては負担が大きくなります。どうしても必要でなければ、「なし」に設定しましょう。

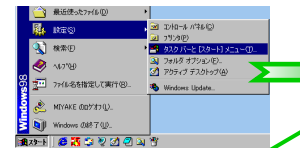
1. <<スタート>>→「設定」→「コントロールパネル」  
→「画面」を選択します。
2. 「背景」タブをクリック→壁紙(なし)を選択します。
3. 「スクリーンセーバー」タブをクリック  
→スクリーンセーバー(なし)を選択します。
4. 「Web」タブをクリック  
→「Active DesktopをWebページとして表示」のチェックを外します。

#### ③ 常駐アプリケーションを減らします

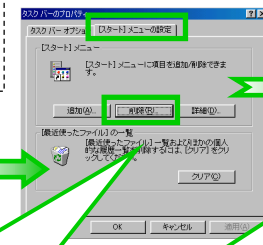
タスクトレイに常駐アイコンが多数表示されている場合、リソースを消費しています。常駐させる必要の無いプログラムは常駐を解除することでリソースの空きを増やすことができます。

1. <<スタート>>→「設定」→「タスクバーとスタートメニュー」→「スタートメニュー」タブをクリックします。

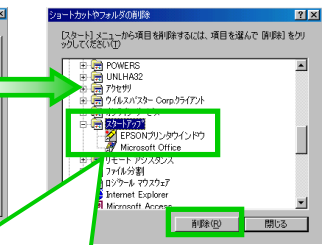
※タスクトレイ(通常、画面右下)



2. 「削除」ボタンをクリックします。

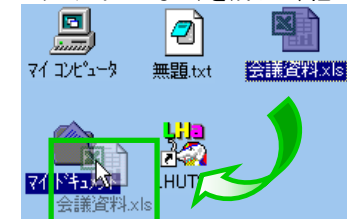


3. 「スタートアップ」の項目を探し田を白に切り換え、起動時に常駐する必要の無いプログラムを選び、「削除」ボタンで削除します。



#### ④ デスクトップのアイコンの数を減らします

作成したファイルを後で目に付きやすいようにデスクトップに保存するといった場面はありませんか？ デスクトップにファイルを保存し続けているとリソース不足の一因となります。思い当たるという方は、最低限の基本アイコン(マイコンピュータ/ごみ箱/Internet Explorerやその他業務上必要なショートカットアイコンなど)を残して、他のアイコンは「マイドキュメント」などに保存先を変更してください。



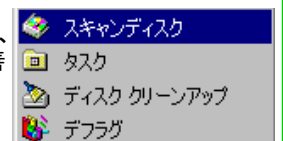
デスクトップ上に保存しているアイコンをマイドキュメントアイコンの上にドラッグ&ドロップするとマイドキュメント内にファイルを移動させることができます。

※移動させたいアイコンを右クリック→切り取り  
マイドキュメントを右クリック→貼り付けでも同様です。

### III. スキャンディスクとデフラグの実施

パソコンのハードディスクに破損箇所が無いかが調べるのが「スキャンディスク」、バラバラに記録されているファイルを並べ替えてプログラムの実行速度を改善するのが「デフラグ」です。一定期間ごとに実施するとよいでしょう。

<<スタート>>→「プログラム」→「アクセサリ」→「システムツール」  
→「スキャンディスク」・「デフラグ」をクリックし、各画面で実行します。



他にも、「ごみ箱」を空にする/一時ファイル・キャッシュファイルを削除する/タスクトレイのWindowsシステムアイコンを減らす、などの作業でパソコン環境を快適に保つことができます。Let's Clean !!

## 流通マーケティング講座 5

エリアマーケティング... 「チェーン店の三形... 大特... 概要

流通マーケティング講座は正規ユーザー様へのサービスとなります。

下記、弊社ホームページよりユーザー様専用のID・パスワードを入力の上ご参照ください。  
専用ID・パスワードはFAX送信させていただいております  
最新の「インフォメーション」をご参照ください。

・セミナー&コラム → 流通マーケティング講座  
<http://www.iconcept.co.jp/series/marketing/index.htm>

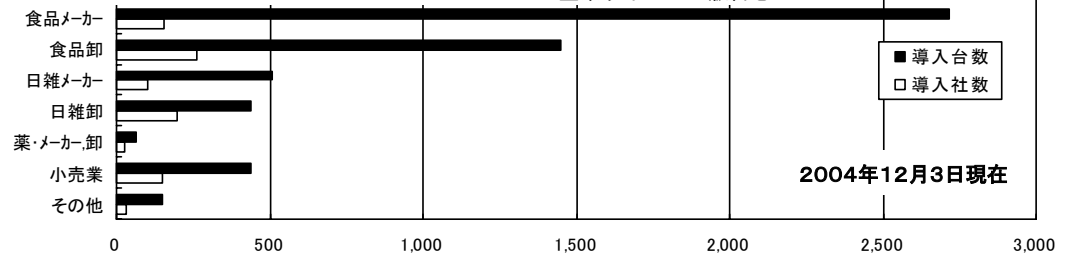
第5回の内容は「チェーン店の形態と特徴」です。



\*\*\* 年末年始のお知らせ \*\*\*  
年末は2004年12月29日(水)まで、年始は2005年1月5日(水)より営業いたします。

## 棚POWER導入数【926社 5,768セット】

※企業ライセンス版含む



2004年12月3日現在

ユーザー様専用  
サポートセンター 無料ダイヤル  
**0120-987-571**  
携帯電話からは06-6821-0904へ

\*\*\* 受付時間のお知らせ \*\*\*  
10:00~12:00  
13:00~17:00  
(土日祝日除く)

### ダウンロードページへのアクセス方法

ダウンロードサイトへのアクセスにはパスワードが必要となり、バージョンアップCDのお届けと同様、正規ユーザー様のみご利用いただくことが可能です。

### サポートセンター トピックス No.38

サポートセンターへのお問合せが多い項目や便利な機能のご紹介

パソコンの買い換えやリース契約の切り換え、パソコンが壊れる前に、など理由はさまざまですが「新しいパソコンに棚POWERの全データを移行したい」というお問合せがよくあります。  
また、もしものことを考えると、移行時だけでなく一定期間ごとにバックアップを取っておくと安心です。  
そこで、環境設定や全データを移行するのに大変便利な「バックアップ・リストア機能」を利用した移行手順を改めてご紹介します。

移行手順:

1. データ移行基PCで、「マスター管理」→「バックアップ・リストア処理」→「バックアップ」を実行します。
2. 「TPOWERBK」フォルダが作成されます。
3. 棚POWERをデータ移行先PCにインストールします(OSによりインストールの条件が異なります)。
4. 移行先PCの環境設定を行ないます。
5. 移行先PCで、「マスター管理」→「バックアップ・リストア処理」→「リストア」を実行します。  
この時、2.で作成した「TPOWERBK」フォルダを保存しているドライブを指定します。

注意:

- ・外部モデル、帳票設定ファイルはバックアップに含まれません。  
必要によりエクスプローラでファイルのコピーを行なってください。
- ・ID管理を使用している場合、リストア処理には棚POWER管理者か環境管理者の権限が必要です。
- ・リストア処理を実行すると、移行先PCのマスターは**すべて初期化**されます。  
登録していたデータなどは**すべて削除**されますので慎重に行なってください。

詳細な操作・手順はHPの棚POWER Q&A集  
(<http://www.iconcept.co.jp/user/qa/y2800018.htm>)  
にてご確認ください。

※一部のデータのみを移行する場合は「ユーティリティ」の「インポート」/「エクスポート」をご利用ください!

